

# 第3回いしかわ県民抗体保有調査（結果報告）

- ・分析対象者：第3回調査参加者1,578人
- ・検体採取時期：今年5月14日～22日（第1回調査：昨年10月下旬、第2回調査：今年1月下旬）

## ◎ 3回目接種の効果

- ・3回とも同じ種類を接種した場合（「ファイザー→ファイザー→ファイザー」、「モデルナ→モデルナ→モデルナ」）、交差接種をした場合（「ファイザー→ファイザー→モデルナ」、「モデルナ→モデルナ→ファイザー」）、**いずれも十分な抗体価（抗体の量）の上昇を確認。**
  - 第2回調査時（2回接種済、3回目未接種）の値との比較で、いずれの場合も、抗体価が15倍以上上昇（中央値比）
- ・**3回目未接種の場合、抗体価は、2回接種のみの場合（第1回調査時）と比較して、約4割に低下。**
- ・2回接種で得られた抗体は、オミクロン株に対する十分な中和活性（※）を有していなかったが、**3回目接種後には、オミクロン株に対する中和活性の有意な上昇を確認。**
  - ※ ウイルスのタンパク質に結合して感染を防ぐ作用

## ◎ 3回目接種後の副反応

- ・**モデルナ3回目接種後の副反応は、2回目接種後との比較で有意に軽減。**
  - ※ モデルナ3回目接種は、1、2回目の半量